

# 愛知駅伝

町村の部

## 大口町

# モリコロ賞を受賞！ 大口町チーム9位



1月14日（土）、愛・地球博記念公園で、愛知万博メモリアル 第15回愛知縣市町村対抗駅伝競走大会（略称 愛知駅伝）が3年ぶりに開催されました。

出場にあたり、昨年6月から9月にかけて計4回陸上記録会を開催し、この結果を基に代表選手候補を選考

しました。その後、コロナ禍ということで、選手は今まで以上に体調管理に気を配りながら、好成績を残せるよう、長谷川監督、小東コーチの主導により、11月からオークマグラウンドや多世代が集う憩い広場などを利用して練習を重ねてきました。

12月と1月に、愛知駅伝会場で大会と同一コースによる試走会を予定していましたが、12月の試走会は大雪に見舞われ実施できず、大会1週間前の1月7日（土）に開催した試走会により代表選手を決定しました。

迎えた大会当日、前日から降り続いた雨のため、滑りやすい状態のコースとなりました。

12時30分、号砲とともにスタート。第1区の中学生女子から始まり、小学生から40歳以上の部の選手が1本のタスキをつなぎ、最終ランナーの第9区一般男子まで全30・6kmを走り抜きました。

応援にかけつけた選手のご家族や沿道からの熱い声援を受けながら、選手の皆さんは一人ひとりが思いを胸に精一杯がんばりました。

大会結果は、前回大会の11位を上回る町村の部9位と大健闘しました。第2区中学生男子の部では、酒井真太郎さんが町村の部区間3位となり、すばらしい結果を残しました。

また、市町村の部で、前回大会よりも順位が上がった3チームに授与

されるモリコロ賞を受賞しました。さらに、小学生区間において、出場した男女ともに4年生が選手となったことは、伸びしろのある選手が貴重な経験を積む機会となりました。

寒空を吹き飛ばすが如く力走を見せてくれた大口町代表選手が、タスキをつなぎゴールしたことは大きな感動を与えてくれました。

### 大口町代表選手

敬称略

区間	区分	選手名
1区 2.8km	中学生女子	鈴木 彩桔
		高橋 萌
2区 2.8km	中学生男子	酒井真太郎
		日比野嵩真
3区 1.3km	小学生男子	小川 颯太
		三村 佳之
4区 4.4km	ジュニア女子	安藤 来陽
		今井 南
5区 1.1km	小学生女子	岡田 海采
		長屋 実来
6区 4.4km	一般女子	前島 風香
		下川 文菜
7区 4.4km	40歳以上	長谷川洋祐
		山本 孝広
8区 4.4km	ジュニア男子	市川 波琉
		遠藤 凌太
9区 5.0km	一般男子	野々原 聖
		廣瀬 史明
監督 長谷川 実		
コーチ 小東由記子		